

## 益田市美都町ってどんなところ？

島根県西部の中山間地にある益田市美都町。  
自然そのままに緑豊かで、澄んだ空気ときれいな水に恵まれ、  
春には1万本以上桜が咲き、名木「城山桜」は樹齢約600年の大樹。  
夏には昔の風景そのままに蛍が飛び交い。  
秋には真っ赤な彼岸花が咲き、山々の紅葉もきれいに彩ります。  
冬には真っ白な美しい雪景色。四季折々の景観を楽しむことができます。

その他に県指定の景勝地・双川峡や樹齢数百年といわれる大木の若杉天然杉など自然を満喫でき、レジャーでは、湯にふれてわかるツルツルした美肌の湯で評判の美都温泉を中心に、道の駅サンエイト美都、みと自然の森(キャンプ場)、ひだまりパークみと(グラウンド・ゴルフ場)、さくらドーム(屋内運動場)など憩いの場としてにぎわっています。  
特産は中国地方でも有数の産地として知られている「ゆず」とゆずの加工品があります。  
最近では柴犬のルーツといわれる石州犬「石号」生誕の地として話題に。

古きよき日本の営みが残る町・・・。  
純朴な里人が守る自然が美しい都(まち)  
それが美都町です。



城山桜



双川峡



幻想的に飛び交う蛍

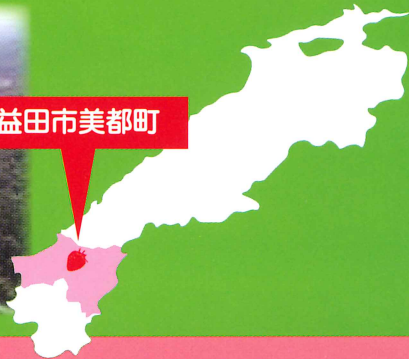


泉質最高!! 美都温泉

名前のとおり  
美しい都(まち)です  
ぜひお越しください



益田市美都町



美都いちごホームページ

<http://www.iwami.or.jp/mito15/>



# いちご だいすき!



## みと 美都いちごをたべる。



### JAしまね西しわみ苺部会

## 『美都町いちご』とは？



島根県の西にある益田市美都町を拠点に8戸の農家が栽培している『いちご』です。

美都いちごのはじまりは、40年前に水田転作で導入したことがきっかけで、現在は県内で有数のいちご産地として認知されています。甘くて香りの高い美都いちごは、購入いただいたお客様から喜んでいただき、市場関係者からも厚い信頼を得ています。品種は「紅ほっぺ」を主体にしながら「かおりの」「よつぼし」など、多品種を試行錯誤しながら取り組んでいます。

美都いちごは、ハウスの中で高設栽培することで地面から隔離し、きれいな苺栽培を行っています。



〈イメージ〉

摘み取りの時は、鮮度保持のためにいちごの枝を残して摘み取り、全栽培農家に完備している予冷庫に入れ、新鮮でおいしいいちごを皆様のもとに届くようにしています。



←おいさを保つ  
ヒミツはこれ！  
鮮度保持のため  
枝を残して摘み  
取りしてます

中山間地という条件下の中で大規模な栽培は出来ませんが、平地に比べ夜温が下がるため、暖房費もかかりますが、**平均糖度13度以上**を誇る良質ないちごが収穫できます。栽培時、**生物農薬を活用し、化学農薬の低減**に努めていて、「おいしく」「安全」「安心」ないちごを届けられるよう、日々努力しています。

厳しい環境で育て上げられた自慢の美都いちごをご賞味下さい。



〈イメージ〉

市場への出荷だけでなく、お客様により身近に親しんでいただく為、産直市や各種イベントへの出荷販売、観光農園でいちご狩りを実施している生産者もおります。詳しくはホームページにアクセスしてみてください。

【美都いちごホームページ】

<http://www.iwami.or.jp/mito15/>

ホームページ  
QRコード→



お誕生日、クリスマス、結婚式、各種お祝いなど、

いろいろな場面、大切な思い出に...

いちごがいつもあなたのそばで彩っています。

